（福）ケアハウス信愛館

信愛館の玄関ホールには、珍しい紫陽花の鉢植えが飾られています。いずれの花も入居者がいただかれた物を置いてくださり「皆様でご覧になってください」とのお心遣いが嬉しく、来館者の方々にも喜ばれています。

◆平成二十八年度事業報告並びに決算について、五月三十日（火）社会福祉法人近江兄弟社地塩会の理事会で報告・承認され、六月十五日（木）評議員会においても報告・承認されました。同評議員会で新役員の選任も行われ、六月二十二日（木）新役員による理事会において、亀山理事が新理事長に選出されました。岩原前理事長は、今後も理事として運営にかかわっていただくこととなりました。

◆五月二十四日（水）避難訓練が行われました。夜間に館内から出火したとの想定で、素早い行動ができにくい入居者が、どのように避難すればよいかとの対策に視点を置き実施しました。普段から車椅子がある場所を再度確かめ、役割分担をし、比較的短時間で避難場所に到着されました。その後消火器を使っての消火訓練も体験していただきました。

◆六月四日（日）「Ｋｕｓｕｙｏ」コンサートが酒遊館でありました。信愛館の車で送迎し、職員も入居者の方々と共に鑑賞。シャンソンを歌われ、お馴染みの歌では、会場のお客様も楽しまれ、華やかなステージと相まって、皆様「よかった」「楽しかった」と話されていました。

◆六月十九日（月）社会福祉法人近江兄弟社地塩会第八回後援会総会が行われ、信愛館集会室で第一部を開催し、会計報告、続いて来年度予算について検討の後、承認されました。第二部親睦会は迎えのバスに乗り「休暇村近江八幡」に会場を移し、入居者、役員の方々、遠方から来られた入居希望者など参加者全員で会食しました。和やかに会話も弾み、食後のお楽しみタイムは職員のバイオリンとピアノ演奏で始まりました。続いて総支配人酒井様が「いつでも夢を」などなつかしい曲をギター伴奏で歌われ、最後は恒例のカラオケとなりました。入居者の田中敦子様、中村伊曽子様、大賀千代子様をはじめ役員の皆様も歌われ、最後に「見上げてごらん夜の星を」を全員で歌いました。来年はより多くの入居者に参加していただけるように工夫するつもりです。